

令和5年度 業務報告資料

◆ 事業経過報告 ◆

事業項目		事業内容等
電気技術普及 啓発事業	技術研修会	日 程：10月11日(水) 視察先：新北上浄水場(北上市)、(株)花巻バイオマスエナジー(花巻市) 参加者：20名
	技術講演会 (企業局と共催)	日 時 令和6年2月13日(火) 16:00~17:00 会 場 エスポワールいわて 2階 大ホール 演 題 北上川流域を支える五大ダムのあゆみと新たな取り組み 北上川ダム統管理事務所長 小田桐 淳司 氏
発電支援事業	岩洞第一発電所 他維持管理業務	・岩洞第一、滝発電所等の巡視点検及び維持管理 ・岩洞堰堤の監視及び維持管理 ・岩洞第一、四十四田、御所、松川、柏台、早池峰、築川発電所及び 高森高原風力発電所の見学案内
	胆沢第二発電所 他維持管理業務	・胆沢第二、胆沢第四、仙人発電所の巡視点検及び維持管理 ・若柳堰堤の監視及び維持管理
	流量観測業務	・水力開発調査のための河川流量観測 ・測水所の維持管理
岩手県及び市町 村等支援事業	水門・陸閘巡視 点検業務	・久慈地区水門・陸閘巡視点検 (県北広域振興局から受託) ・小本水門巡視点検 (沿岸広域振興局から受託) ・宮古地区水門・陸閘巡視点検 (同) ・釜石大槌地区水門・陸閘巡視点検 (同) ・大船渡陸前高田地区水門・陸閘巡視点検 (同)

◆ 主な役員会等の開催状況 ◆

役員会名	開催年月日	議 題	審議結果
第1回 理事会	R5.5.15	① 令和4年度 事業報告 ② 令和4年度 決算 ③ 第1回評議員会の招集	承認 承認 議決
第1回評議員会	R5.5.30	① 令和4年度 事業報告 ② 令和4年度 決算 ③ 任期満了に伴う理事の選任	報告 承認 議決
理 事 会 (みなし決議)	提案：R5.5.30 決議：R5.6.5	代表理事、業務執行理事の選定	議決
通常総会	R6.2.13	協会業務の取組状況を報告	—
第2回 理事会 第2回評議員会	R6.3予定	① 令和5年度 補正予算 ② 令和6年度 事業計画 ③ 令和6年度 当初予算 を予定	—

◆ 発電所見学案内実績 ◆

今年度の見学案内は、コロナ過前の令和元年度と比較して、団体数では上回るなど回復傾向となりました。イベントのほか、小学生から大学生まで、職場研修やインターシップ、自治会など幅広く見学者が訪れまし

た。総じて、再生可能エネルギーについて熱心に質問される見学者の皆さんが多かったように感じました。

(1月末時点)

発電所名	団体数(団体)	見学者数(人)
岩洞第一発電所	18	172
四十四田発電所	14	444
築川発電所	2	33
高森高原風力発電所	1	22
御所・松川・柏台・早池峰発電所	0	0
合計	35	671



四十四田さくらまつりの皆様



通研電気工業㈱の皆様



一本木小学校4年生の皆様



城南小学校4年生の皆様



企業局施設見学会の皆様



花巻北高等学校1年生の皆様



㈱ユアテックの皆様



岩手県立大学総合政策学部の皆様



盛岡視覚支援学校の皆様

★★★ 見学者からアンケートに寄せられたメッセージ ★★★

- 震災で被災した私達だからこそ、再エネについて詳しく知り電力の大切さを考えていかねばならないと感じた。
- 10tもある水車を回して発電し、ステンレス製の水車を侵食するほどの水のエネルギーの強さを感じました。
- ダム式発電の仕組みや岩手の再エネについて学ぶことができ、今後の活動に生かしていきたいと思った。
- 岩手でも、水力発電や風力発電を行っていてすごいと思いました。多くの人に知ってほしいと思いました。
- 岩手の再エネを知られてよかった。岩手は、他県の電力に頼っているのに驚いた。どんどん発電してほしい。
- 発電所を見学したことはあるが、インクラインで地下に移動するのは初めてで、貴重な体験であった
- 岩洞第一の壮大な計画のうえに出来上がった電力土木設備に驚きました。是非、土木遺産にすべきです。
- 岩手県で自然のエネルギーを使って、電気を作っているのがすごいと思った。(小学生)
- 大きい機かいを近くで見せてくれるし、さわらせてくれるのがうれしかった。(小学生)
- 水の力で水車が回って発電していることをしりすごいと思った。すごい速さで、おどろきました。(小学生)

技術研修会視察報告

10月11日(水)、電気技術等の普及啓発を図ることを目的として、新北上浄水場と榊花巻バイオマスエネルギーの視察研修を行いましたのでご紹介します。

なお、この研修会にご参加いただきました協会役員並びに会員、企業局職員、併せて20名の皆様と視察先をご案内いただきました企業局県南施設管理所、榊花巻バイオマスエネルギーの職員の皆様に心より御礼申し上げます。

◆ 企業局 新北上浄水場(北上市)

北上工業団地の新たな立地企業への工業用水需要に対応するため、企業局が、令和2年から新北上浄水場を建設していましたが、第1期工事が完成し、今年4月から給水を開始しました。最大給水能力は、2万 m^3 /日ですが、立地企業の規模拡大や関連企業立地による工業用水需要の増加に応じて、第2期、第3期の増設工事を実施し、最終の給水能力を約6万 m^3 /日にする計画とのことでした。

視察時は、浄水処理の工程に合わせ、取水口→着水井混和池→高速凝集沈殿池→配水池と、汚泥処理の、濃縮槽→脱水機棟、それらを制御する管理棟を説明していただきました。

特徴として、動力を必要としないサイフォンによる脈動式高速凝集沈殿池を採用していること、沈殿池上部にアルミ製可動覆蓋を設置し藻類の発生を抑制していること、配電線の停電に備え、2回線受電と受変電設備の2系統化を図ったとの説明を受け、良質な工業用水の安定供給に向け、様々な工夫が取り入れられていると感じた次第です。

県南施設管理所長様、次長様を始め職員の皆様に懇切丁寧に案内していただきました。



◆ 榊花巻バイオマスエネルギー(花巻市)

岩手県内の豊かな森林から発生する林地残材(間伐材、松くい虫被害木)などの未利用材を木質バイオマス発電の燃料として有効活用するもので、出力6,560kWの発電機を年間330日運転しているとのことでした。年間52,000MWh(一般家庭で14,500世帯分に相当)を発電でき、発電した電気は、地元の小中学校や工業団地内の企業などに供給されるほか、蒸気の余熱を利用し発電所に隣接するハウスで「きくらげ栽培」を行い、近隣の飲食店などへ提供し、エネルギーを無駄なく活用していました。

これらにより、林業振興、地域活性化、雇用創出などの地元貢献を図ることを事業スキームに掲げています。

研修会に参加されたほとんどの方が木質バイオマス発電所の視察が初めてとのことで、多くの質問が出され、予定時間を超えての研修となりました。

榊花巻バイオマスエネルギー代表取締役様や電気主任技術者(企業局OB職員)を始め社員の皆様に懇切丁寧に案内していただきました。



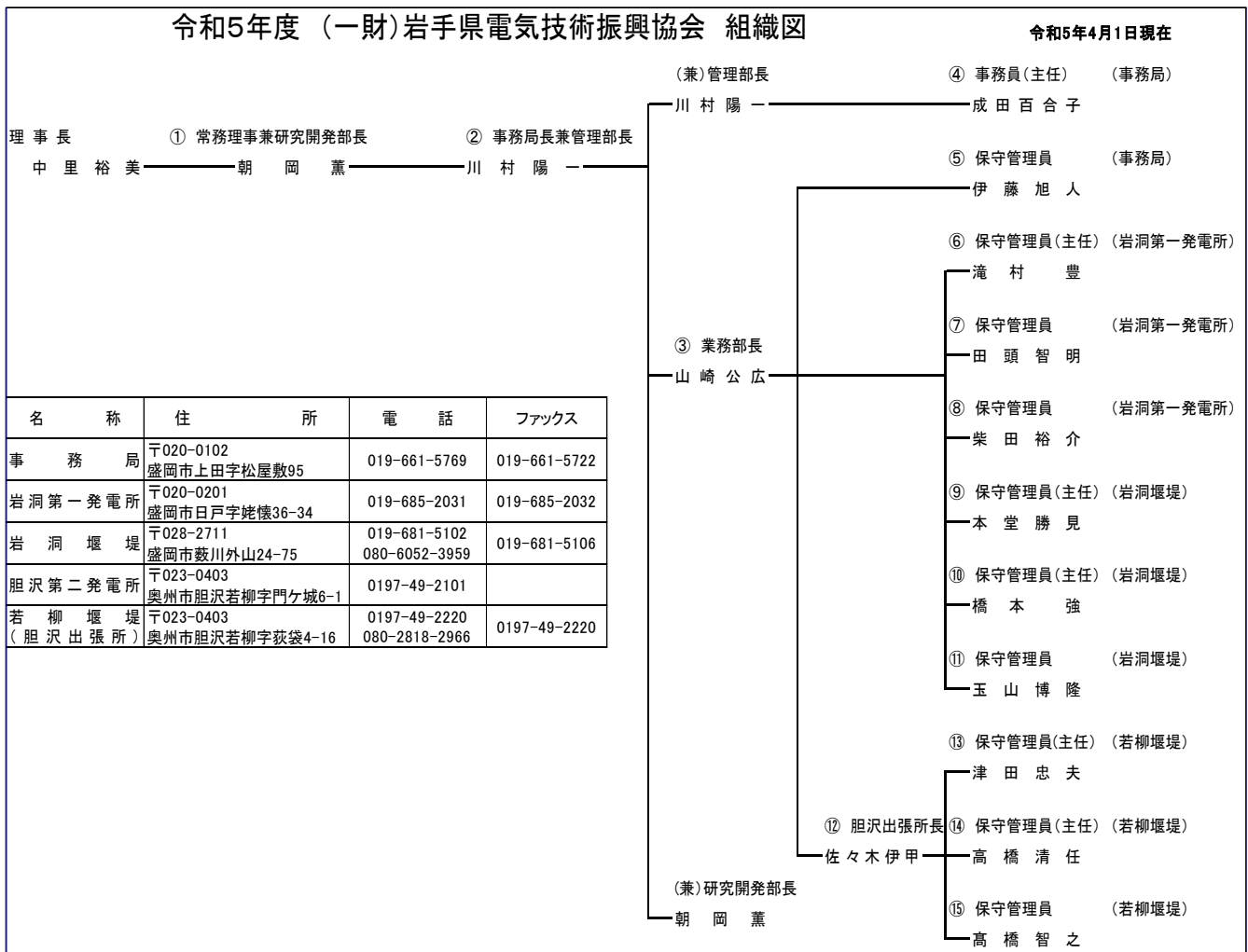
《参考資料》

◆ 令和5年度 収支予算 ◆

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合 計
経常増減の部				
経常収益	1,000	94,400,000	250,000	94,651,000
経常費用	2,311,000	88,046,000	4,049,000	94,406,000
事業費	2,311,000	88,046,000	0	90,357,000
管理費	0	0	4,049,000	4,049,000
当期経常増減額	△2,310,000	6,354,000	△3,799,000	245,000
他会計振替額	2,310,000	△6,109,000	3,799,000	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	245,000	0	245,000
法人税、住民税及び事業税	0	90,000	0	90,000
当期一般正味財産増減額	0	155,000	0	155,000
一般正味財産期首残高	2,435,000	39,621,000	0	42,056,000
一般正味財産期末残高	2,435,000	39,776,000	0	42,211,000
正味財産期末残高	2,435,000	39,776,000	0	42,211,000

◆ 組 織 図 ◆



◆ 役員等名簿（令和6年2月1日現在） ◆

◇ 役員

理事長 中里 裕美 (岩手県 企業局長)	理事 田村 泰彦 (八幡平市 副市長)	理事 壽 俊行 (盛岡市 玉山総合事務所長)
理事 村井 康彦 (東北電力(株) 岩手支店 副支店長)	理事 盛合 秀輝 (東北計器工業(株) 盛岡営業所長)	常務理事 朝岡 薫 (一財)岩手県電気技術振興協会)
監事 斎藤 克巳 (株)ユアテック 岩手支社 副支社長)	監事 氏家 育夫 (元岩手県職員)	

◇ 評議員

佐々木 誠一 (株)佐々木電機本店 顧問)	安田 幸広 (通研電気工業(株) 岩手支社長)	七戸 弘 (北日本機械(株) 主監)
角 広義 (東北発電工業(株) 盛岡事業所長)	菅 峨 範夫 (元岩手県職員)	千葉 順幸 (岩手県 企業局 経営総務室 管理課長)

◆ 団体会員名簿（令和6年2月1日現在）16社 ◆

株式会社有電社 岩手支店	株式会社明電舎 東北支店 盛岡営業所
東芝エネルギーシステムズ株式会社	北芝電機株式会社 東北支社
株式会社佐々木電機本店	東洋電業株式会社
通研電気工業株式会社 岩手支社	北日本機械株式会社
株式会社ユアテック 岩手支社	東北電力株式会社 岩手支店
株式会社YDKテクノロジーズ	三菱電機株式会社 北東北営業所
東北計器工業株式会社 盛岡営業所	東北発電工業株式会社 盛岡事業所
東北自然エネルギー株式会社	株式会社電創総合サービス

◆ 個人会員名簿（令和6年2月1日現在）46名 ◆

藤原 伸彦	菅原 吾六	山口 敬一	瀬川 隆
歳 弘 健	江刺 竹治	鈴木 信彦	高橋 卓次
及川 二千朗	高橋 信	高橋 正幸	武蔵 繁明
高橋 誠悦	齋藤 修	澤里 陽一	米倉 正吉
本堂 勝見	黒沢 雄幸	玉山 長悦	及川 光
立原 幸美	大野 悦男	橋本 強	佐々木 伊甲
氏家 育夫	柿崎 孝博	津田 忠夫	菅 峨 範夫
丹野 幸矢	吉田 修作	高橋 弘	外川 秀雄
高橋 清任	戸来 博	大森 清功	滝村 豊
朝岡 薫	川村 陽一	四戸 勝美	田頭 智明
柴田 裕介	野崎 明裕	山崎 公広	高橋 智之
玉山 博隆	伊藤 旭人	—	—

※ 当協会では、団体会員、個人会員とも随時募集しています。事務局まで、ご連絡下さい。

